

◆今後のスケジュール(案)

	時 期	開 催 内 容
駅周辺地区 まちづくり 勉強会	平成 30 年 5 月頃	開発協議会総会への活動報告 ・ 29 年度勉強会の活動報告と 30 年度の進め方
	5～6 月頃	平成 30 年度第 1 回 ・ 駅前広場とまちづくりについて ・ 30 年度のスケジュール など

※上記のスケジュールは変更となる場合があります。

----- キリトリ線 -----

高砂地区のまちづくりや駅周辺地区勉強会についてのお問い合わせ、勉強会ニュースを読んでのご感想・ご意見などがありましたらお知らせ下さい。



お名前：
お電話番号：
FAX：



高砂地区開発協議会事務局
葛飾区役所 高砂地域整備担当
電話： 03-5654-8344
FAX： 03-3697-1660

住みよい高砂・駅周辺地区のまちづくり 駅周辺地区勉強会ニュース

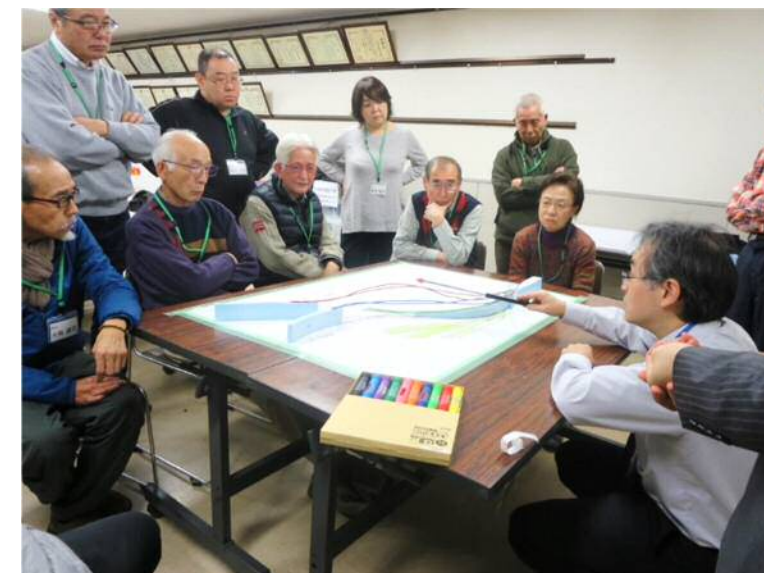
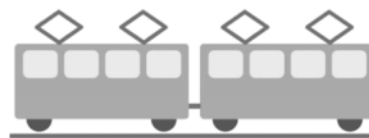
第 12 号 平成 30 年 3 月

模型を使って鉄道立体化後を想定し、 駅前広場の位置を検討しました

◆平成 29 年度 第 2 回勉強会（平成 30 年 1 月 24 日）

第 2 回勉強会は、鉄道立体化後を想定した駅前広場の位置を検討するため、模型を使ったワークショップを行いました。

その後、駅前広場や道路整備に伴うまちづくり手法（市街地再開発事業、区画整理事業）について勉強し、2 月 27 日の事例視察先である武蔵小金井駅周辺地区と中河原駅周辺地区のまちづくりについて説明を受けました。



模型を使ったワークショップ

◆模型を使ったワークショップ

高砂地区開発協議会の駅前広場検討では、駅舎から都道を渡る南東側の位置を提案してきました。しかし、区から、鉄道立体化後の駅位置は現在とほぼ同じと想定されるとの情報提供がありました。西側の地上階改札を前提とすると、改札口から南東側の駅前広場へ行くのに都道を横断しなければならず、乗り換え利便性やバリアフリーの観点から課題が多いことがわかりました。

参加者から「駅舎は東に動かせないのか」といった疑問の声があったため、模型を使って鉄道立体化後の駅の位置や高さ、駅東側の京成本線・北総線・車庫線の 3 種類の線



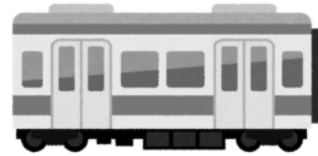
勉強会の様子

路の交差や、西側の青砥駅との連続などの想定を行いました。参加者からは、「模型のおかげでよくイメージできた」、「駅舎がほぼ現位置になるのであれば、西側の駅前広場や再開発などの検討を早くスタートしたほうが良い」、「駅前広場整備は、今住んでいる人の生活に大きな影響を与えるのだから身の丈であるべきだ」といった意見が挙がりました。



事例視察で学んできました！ 『鉄道の立体化と駅前広場を含むまちづくり』 武蔵小金井駅周辺（小金井市）・中河原駅周辺（府中市）

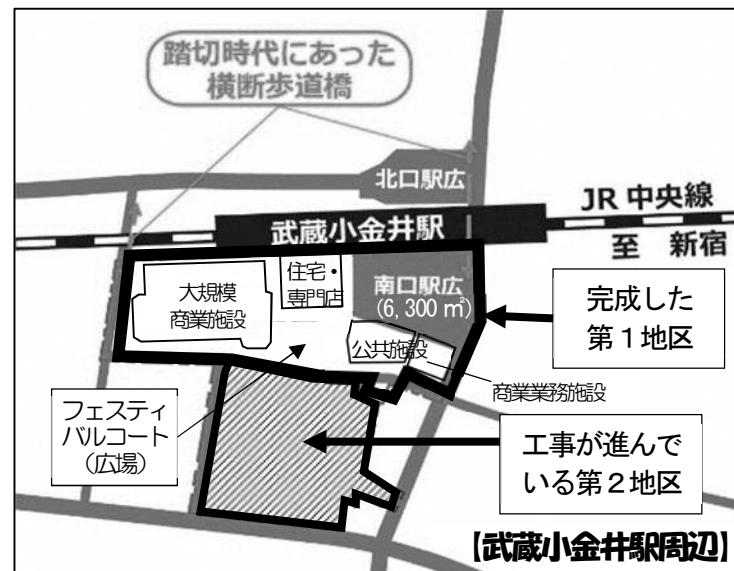
平成30年2月27日(火)、高砂地区開発協議会31人で、駅前広場の整備と住み続けられるまちづくりを両立している事例として、JR中央線の武蔵小金井駅周辺と京王本線中河原駅周辺を視察しました。



～鉄道立体化を契機にまちづくりが展開中～ 武蔵小金井駅周辺のまちづくり

平成6年のJR中央線連続立体交差事業の都市計画決定を契機として、第1地区のまちづくりが始まり、駅前広場や市民交流センター、大規模商業施設などが整備されました。これらの完成を受け、平成22年から隣接する第2地区でまちづくりが進んでいます。

第2地区では、第1地区で整備されたフェスティバルコートと連続して広場や歩行者通路を計画し、地域全体の回遊性の向上と市民が憩える緑豊かな空間づくりを目指しています。住宅や店舗に加え子育て支援施設も計画し、多世代が住み続けられる「小金井ライフ」を満喫できるまちづくりを展開しています。



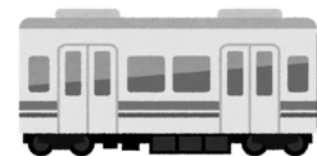
第1地区の再開発ビル（住宅・専門店）と駅前広場



第1地区のフェスティバルコートから見る第2地区の工事
第2地区では平成32年度の完成を目指して工事が進んでいます！



踏切が解消され、高架下利用も進んでいます！



～再開発事業で駅前広場と生活拠点を創出～ 中河原駅周辺のまちづくり

中河原駅は多摩川に程近い駅で、鉄道は昭和49年に高架化されましたが、駅前広場がなく、木造家屋が多い駅周辺は防災面でも課題がありました。

昭和59年に市街地再開発事業準備組合が設立され、平成7年に再開発ビルと駅前広場が整備されました。ビル内には住宅のほか、スーパーマーケット、金融機関、市の女性センターなど生活を支える機能が確保されています。



整備された交通広場（約3,500㎡）と再開発ビル



再開発事業の区域は約1.2ha。

<参加した方の主なご意見・ご感想>

【武蔵小金井駅周辺について】

- ・南口の駅前広場は余裕があり、参考になった
- ・バスロータリーや店舗、ビルなど環境がとてもよく、緑も多い
- ・平成22年に視察したときからまちが成長していてびっくり！

【中河原駅周辺について】

- ・視察して駅前広場の広さを体感できた
- ・高砂で検討するまちづくりがイメージできるよい事例
- ・駅直結の商業施設があって便利

【高砂のまちづくりについて】

- ・狭い敷地が多いなど、高砂の特性に適した計画を立ててまちづくりができることよい
- ・京成線の立体化・駅前の開発・まちづくり、優先順位をつけて着手・具体化していくことが必要
- ・未来に向けてまちづくりを進めたい



駅前広場にはコミュニティバスも発着しています。